

令和 7 年

## 第 1 回大津町議会臨時会会議録

開 会 令和 7 年 1 月 9 日

閉 会 令和 7 年 1 月 9 日

大 津 町 議 会

## 諸 般 の 報 告

- 出席者報告
- 議長行事報告

# 令和7年第1回大津町議会臨時会会議録

令和7年第1回大津町議会臨時会は町議場に招集された。(第1日)

令和7年1月9日(木曜日)

出席議員	1番 大村 裕一郎      2番 田代 元気      3番 時松 智弘 4番 西川 秀貢      5番 大塚 益雄      6番 三宮 美香 7番 山部 良二      8番 山本 富二夫      9番 豊瀬 和久 10番 佐藤 真二      11番 大塚 龍一郎      12番 坂本 典光 13番 永田 和彦      15番 荒木 俊彦      16番 桐原 則雄
欠席議員	14番 津田 桂伸
職務のため出席した事務局職員	局長 荒木 啓一 書記 飯塚 彩菜
地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職氏名	町 長 金田 英樹      総務部総務課課長補 兼 行政係長 吉良 元子 副町長 工藤 あずさ      兼 法制執務係長 総務部長 藤本 聖二      教育 長 吉良 智恵美 住民生活部長 木村 欣也      教育 部長 羽熊 幸治 健康福祉部長 大隈 寿美代      教育 部次長 境 敬一郎 都市整備部長 西岡 多津朗      農業委員会事務局長 梅田 博隆 併任工業用水道課長 総務部総務課長 村山 博徳      兼 選挙管理委員会書記長 総務部財政課長 大塚 昌憲 会計管理者 中井 雄一郎      兼 会計課長 総務部財政課長 田邊 嵩博      兼 財政係長

# 会 議 に 付 し た 事 件

議案第 1 号	令和 6 年度大津町一般会計補正予算（第 9 号）について
---------	-------------------------------

議 事 日 程 (第 1 号)      令和 7 年 1 月 9 日 (木)      午後 1 時 4 5 分 開会  
開議

日程第 1   会議録署名議員の指名

日程第 2   会期の決定

日程第 3   諸般の報告

日程第 4   議案第 1 号   令和 6 年度大津町一般会計補正予算 (第 9 号) について  
上程、提案理由の説明、質疑、討論、表決

午後 1 時 4 5 分 開会

開議

○議 長 (桐原則雄)   皆さん、こんにちは。

  それではただいまから、令和 7 年第 1 回大津町議会臨時会を開会します。

  なお、津田桂伸議員並びに白石産業振興部長より欠席の届けがあつております。併せまして大村裕一郎議員も遅参の届けがあつてますので、御報告申し上げます。

#### 日程第 1   会議録署名議員の指名

○議 長 (桐原則雄)   日程第 1   会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第 1 2 7 条の規定によって、1 0 番佐藤真二議員、1 1 番大塚龍一郎議員を指名します。

#### 日程第 2   会期の決定

○議 長 (桐原則雄)   日程第 2   会期の決定の件を議題とします。

  お諮りします。本臨時会の会期は、本日 1 日限りにしたいと思ひます。

  御異議ありませんか。

  〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議 長 (桐原則雄)   異議なしと認めます。したがって、会期は本日 1 日限りに決定しました。

#### 日程第 3   諸般の報告

○議 長 (桐原則雄)   日程第 3   諸般の報告をします。

  本日の議事日程並びに報告内容については、議席及びタブレットに配付のとおりです。

日程第 4   議案第 1 号   令和 6 年度大津町一般会計補正予算 (第 9 号) について  
上程、提案理由の説明、質疑、討論、表決

○議 長（桐原則雄） 日程第4 議案第1号、令和6年度大津町一般会計補正予算（第9号）についてを議題とします。

お諮りします。議案第1号は、会議規則第39条第3項の規定によって委員会付託を省略し、会議で審議を行いたいと思います。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議 長（桐原則雄） 異議なしと認めます。したがって、議案第1号は委員会付託を省略することに決定しました。

提案理由の説明を求めます。

金田町長。

○町 長（金田英樹） 皆様、新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。それでは、今回の臨時会に提案しました案件の提案理由の説明を申し上げます。

議案第1号「令和6年度大津町一般会計補正予算（第9号）について」は、住民税非課税世帯給付金に関する補正で、既定の予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億5千504万円を追加し、予算の総額を205億4千万2千円とするものです。

歳入で、国庫支出金1億5千504万円を増額し、歳出で、民生費1億5千504万円を増額するものです。

議案第1号については、補正予算ですので、地方自治法第218条第1項の規定により、議会の議決を求めるものです。

以上、提案理由の説明を申し上げましたが、御審議のうえ、御議決を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また詳細につきましては、担当部長より説明をさせていただきます。

○議 長（桐原則雄） 藤本総務部長。

○総務部長（藤本聖二） 皆さん、こんにちは。

議案第1号の「令和6年度大津町一般会計補正予算（第9号）」について、御説明を申し上げます。

今回の補正は、国の総合経済対策として、物価高騰対応の重点支援臨時交付金を活用しました令和6年度の住民税非課税世帯給付金に係る事業費の補正になります。

補正予算書の1ページをお願いいたします。併せて別紙補正予算の概要を御参照いただきたいと思います。

第1条で、既定の予算の総額に、歳入歳出それぞれ1億5千504万円を追加し、予算の総額を205億4千万2千円とするものです。

第2条で、繰越明許費の追加を「第2表繰越明許費補正」のとおりといたしております。

7ページをお願いいたします。

第2表繰越明許費の補正です。今回の追加は、令和6年度住民税非課税世帯の給付金に係る事業費のうち、会計年度任用職員分の報酬それから費用弁償を除いた全ての額を繰越明許費として計上いたしております。

歳出について説明いたします。

12ページをお願いいたします。

款3、項1、目1社会福祉総務費は、令和6年度住民税非課税世帯給付金に係る事業費を計上しております。

節1報酬で会計年度任用職員一人分の報酬、節3職員手当で職員の時間外勤務手当を、節8旅費で会計年度任用職員の通勤手当に係る費用弁償、それから節10需用費、それから節11役務費で事務費関連、節12委託料で、給付金事業に係るシステム改修の委託料、節17備品購入費で、複合機の購入費、節19扶助費で、住民税非課税世帯4千200世帯分と1千100人分の子ども加算金を計上いたしております。

次に、歳入を御説明いたします。

11ページをお願いいたします。

款15、項2、目5総務費国庫補助金は、歳出のところで説明いたしました令和6年度非課税世帯の給付金に係る物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額補正となります。

以上よろしくをお願いいたします。

○議長（桐原則雄） これで提案理由の説明は終わりました。これから質疑を行います。質疑ありませんか。

永田和彦議員。

○13番（永田和彦議員） 質疑いたします。

今回の案件におきまして、対象世帯への振込開始が3月下旬ということになっております。1月中旬に支給要綱を制定するということですが、例えばこの支給要綱制定あたりもですね、今まで何度もやってきたわけですから、若干の構成の仕方、変更の仕方では済むものではないかなというふうに考えます。少しでも早く年末から去年の米の価格の高騰ぐらいからいろんなものが物価高騰いたしまして、家計を直撃しているのは当たり前のことでありますから、これは少しでも早くするように努力しなければならないと考えます。支給要綱制定というものを早急にある程度もう考えておられるとは思いますが、これってすぐできると思うんですよ。総合行政システム改修というのも今まで何度もやってきてますんで、これもそんなに時間はかからないと思います。この3月下旬、振込開始というのを見てもみますれば、私は少なくとも1か月は早めることができると思うんですよ。そういった迅速にことを運ぶということをこういった物価高騰の対応重点支援ということですから、早める努力をするべきではないかと考えます。この点について質疑いたします。

○議長（桐原則雄） 大隈健康福祉部長。

○健康福祉部長（大隈寿美代） 今の質疑に対してお答えします。

まず要綱の制定は、おっしゃるとおり速やかに作成することができると思います。ただし、シス

テムの改修等におきましては、やはりもともとの開発のベースはあるものですね、機能のテストとかリリースに向けたその作業等については、実施しなくてはなりませんので、そちらのほう時間がかかるものと思われま。こちらについてが2月上旬にシステムのほうの改修を行い、その後速やかにそのシステムが抽出から給付までを一貫して行えることができるシステムになりますので、そのシステムで抽出後、速やかに発送、なるべくうちのほうもプッシュ式ということで考えております。おっしゃるとおりなるべく早くということで、町としても対応していきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

○議長（桐原則雄） 永田和彦議員。

○13番（永田和彦議員） 再度質疑いたします。

総合行政システムの改修に時間がかかるだろうということですが、今まで何度もやってきたわけでありまして、それで時間がかかるような業者というものは選定から外さなければならない。それぐらい厳しいことを考えないと、これは今回の補正予算というのは、緊急性がありますんで。緊急ということは早くやれってということですよ。そういったところを考えますればですね、今までの旧態依然の考え方では前に進まないし、時間は短くならんわけですよ。こういったところをきちんと考えればいいし。例えば国のこの国庫支出金、国庫補助金です、金がかかるってということですよ。例えばお金がいつまでも入ってこないとかなれば、うちの基金から代替わりでもう決まったことですから、出せば早くなるんです。そういったことを考えてやらなければ、これが本当の行政の知恵と私は思いますけれども、この点について質疑いたします。

○議長（桐原則雄） 大隈健康福祉部長。

○健康福祉部長（大隈寿美代） はい。議員のおっしゃるとおり、速やかに厳しい方に向けては物価高騰のあおりを受けているところについては支給しなければならないものと重々私たちもわかっているところでございます。しかしながらシステム関係については、こちらの国のほうもシステムをつくっているところでございます。こちらのシステムは給付だけなので、新たに前のシステムを応用しながらも新たにシステムを作るというところでございまして、今回町の基幹システムを受託しているところをお願いするところになるかと思いますが、町としてもそちらのなるべく早くというところでは、業者のほうにもお願いしながら実施していきたいと考えております。

○議長（桐原則雄） 永田和彦議員。

○13番（永田和彦議員） はい、再度質疑いたします。

このシステム改修について業者のほうに早く進めるようにお願いしたいと。まだやってないということですかね。この確認をきちんとしておきたいと思っております。この点は早くから言っておかないと業者も構いません。だから始めてからまだでけんとか、まだでけんとかでは駄目なんです。もうこれは一刻も早く非課税世帯に対して給付するものだから、一刻も早く仕上げてくれっていう努力が欲しいんですね。この点について再度質疑いたします。

○議長（桐原則雄） 大隈健康福祉部長。

○健康福祉部長（大隈寿美代） はい。現状ですね、国のほうの制度も詳細が示されていない中で、業



者のほうも1月末のリリースを目指しておられるところでございます。その中でも、町としてもリリースすれば速やかに町のほうに実施していただきたいということでお話はきちんとしております。速やかな実施に向けて努力したいと思います。

○議長（桐原則雄） ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桐原則雄） ほかに質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。まず原案に反対される議員の発言を許します。その後、賛成される議員の発言を許します。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桐原則雄） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから採決を行います。議案第1号、令和6年度大津町一般会計補正予算（第9号）について採決します。この採決は電子採決によって行います。議案第1号は原案のとおり決定することに、賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桐原則雄） 押し忘れなしと認め、締め切ります。

〔全員賛成〕

○議長（桐原則雄） 全員賛成です。したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

お諮りします。本臨時会において議決されました各案件について、その条項、字句、数字その他整理を要するものについては、大津町議会会議規則第45条の規定により、その整理を議長に一任願いたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（桐原則雄） 異議なしと認めます。お諮りしたとおりに決定しました。

これで、本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。令和7年第1回大津町議会臨時会を閉会します。

皆さん、大変お疲れさまでした。

午後1時59分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

令和7年1月9日

大津町議会議長 桐原 則 雄

大津町議会議員 佐藤 真 二

大津町議会議員 大塚 龍一郎